

市民と市長のふれあいトーク(地域開催) 開催概要

会場 北野事務所

日時 令和6年(2024年)11月2日(土)
19時00分～20時30分

発言者 5名 参加者 16名

| No | 参加者発言要旨 | 市長発言要旨 |
|----|--|--|
| 1 | 北野駅と南口を繋ぎ、16号線の上を通る連絡通路の雨漏り対策と照明の改善をお願いしたい。 | まずは今日お話いただいた雨漏りを優先的に対応させていただく。 照明の件は、来年度に実施を予定している。 |
| 2 | 長池には2つの学童があるので、どちらかを4年生でも通所ができるようにしていただきたい。 | 学童での高学年受け入れには、安全確保の観点から1人当たりの床面積を確保しなければいけないという問題がある。傾向を見ると、長池学童所の児童数は減少している状況である。可能性としては、高学年の受け入れが可能になるのではないかと考えている。 受け入れられると判断ができた際は、ホームページで公開する。 |
| 3 | 「生活保護受給者証」を発行してもらえなかった。 国民健康保険の脱退通知が届いていない。 生活保護費から障害年金分が引かれているのはおかしいのではないか。 | 説明や対応において、何か不足があるのであれば、改めて説明させていただきたい。 |
| 4 | 何か事故があった際に、自分の位置を警察や消防に連絡できるよう、北野台〇丁目の〇-〇というような記載がある住居表示を配布してほしい。 | お話いただいた内容は、所管課と共有する。 |
| 5 | 高尾山への入山料を徴収した方がいいのではないか。 | 高尾山の賑わいが八王子市内に恩恵をもたらしてくれるようにしたいという思いを持っている。 入山料を観光地としての目的税とすると、目的税である以上、観光政策に使うことになる。 将来の八王子を担う子どもたちのために投資をしたい、あるいは福祉に使いたい、という思いはあるが、目的税である以上、その目的の範囲で使うことになる。 そういった課題も考えながら対応していかなければいけないと思っている。 入山料というのは、方法論としてはあると思っているが、そういった課題が整理ができていないことから、導入していない。 |
| 6 | 「市民と市長のふれあいトーク」の参加申し込みについて、氏名や写真などの個人情報が公開されることに同意しなければ自分の意見を送れない。ここに問題があると思う。 | 対応を考えたいと思う。貴重なご指摘をいただいたと思っている。 |